

■姿図

■基礎配置図

■基礎寸法表

C

間口呼称	奥行呼称	独立基礎			土間コンクリート考慮基礎			土間コンクリート同時施工基礎		
		地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]			地耐力[kN/m ²]		
		30	50	100	30	50	100	30	50	100
30	55+12	690	580	400	400	400	400	440	400	380
	60+12	710	600	420	420	420	420	460	420	410
36	55+12	750	640	440	440	440	440	500	450	440
	60+12	770	670	460	460	460	460	520	480	470

・H3500の場合、独立基礎は150、土間コンクリート考慮基礎は50、土間コンクリート同時施工基礎は100足した寸法にしてください。

■土間同時施工基礎アンカー本数表

間口呼称	奥行呼称	アンカー本数
30	55+12	2
	60+12	
36	55+12	
	60+12	

・柱1本あたり

■間口-奥行-高さ寸法表

A F

間口呼称	奥行呼称	D	D1	L	L1	L2	L3
30	55+12	3070	2873	6691	350	3000	341
	60+12			7201	405	3200	396
36	55+12	3670	3473	6691	350	3000	341
	60+12			7201	405	3200	396

間口呼称	奥行呼称	高さ呼称	H	H1	E	H2	H3	E	H4	G
30	55+12	23	2300	2561		2386	2657		2556	
	60+12					2391	2664		2561	
36	55+12					2386	2657		2556	
	60+12					2391	2664		2561	

・H=2500 (H=3000) <H=3500>の場合、H1、H2、H3、H4に200 (700) <1200>足した寸法にしてください。

■主要部材材質一覧

主要部材	材質	表面処理
①柱	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
②梁	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
③鼻隠し(側面)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
④鼻隠し(水上側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜
⑤鼻隠し(水下側)	アルミニウム合金 押出形材	陽極酸化塗装複合被膜

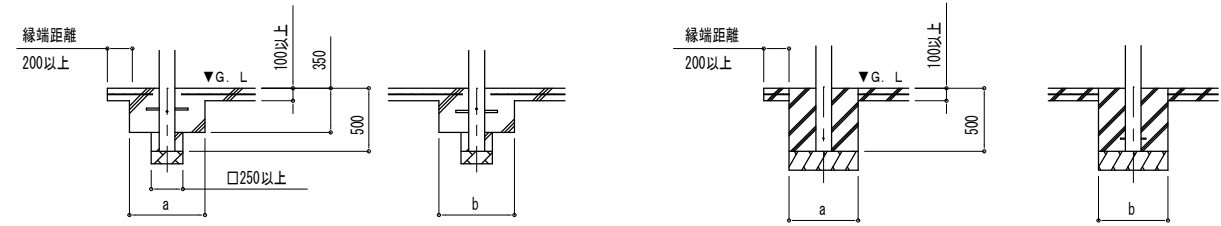
D : 間口
D1 : 柱芯々(間口方向)
L : 奥行
L1 : 柱芯～屋根端部(水下側)
L2 : 柱芯々(奥行方向)
L3 : 柱芯～屋根端部(水上側)
H : 高さ (G.L～梁下(水下側))
H1 : G.L～屋根上端(水下側)
H2 : G.L～梁下(水上側)
H3 : G.L～屋根上端(水上側)
H4: 軒高 (G.L～梁上(水上側))
a : 基礎 (間口方向)
b : 基礎 (奥行方向)

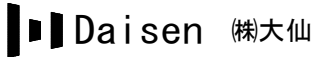
D

■基礎断面図

●土間コンクリート同時施工基礎の場合

●土間コンクリート考慮基礎の場合



変更記事	設計 監理	殿	工事名	ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ			照 査	担 当	作 図	尺 度	御受領印	 Daisen (株)大仙
	施 工	殿	図面名	積雪50CM仕様 1台用 奥行延長セット 柱6本仕様						1/60	年 月 日	